

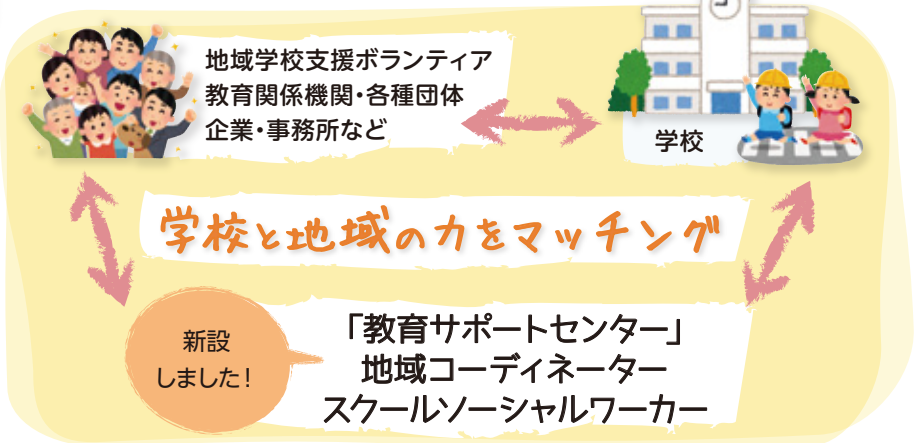
地域とともにある学校づくりの推進



教育サポートセンターと学校の打ち合わせ

問 学校教育課 教育サポートセンター ☎88・2769

近年、子どもを取り巻く環境が大きく変化しており、学校と地域はともに子どもを育てる当事者として目標やビジョンを共有し、パートナーとして相互に連携・協働することが必要です。



市教育委員会では、教育アクションプランの基本施策のひとつに「地域とともにある学校づくりの推進」を掲げ、地域全体で教育に取り組む体制を整えるために「教育サポートセンター」を新設し、「地域コーディネーター」と「スクールソーシャルワーカー」を配置しました。

学校を核とした協働の取り組みを通じて、地域の将来を担う人材を育成するとともに、地域コミュニティの基盤を構築していきます。

● 地域コーディネーター ●

教育サポートセンターに配置され、地域の力と学校のつながりをさまざまな形でコーディネートするために、学校や各種関係機関を訪問しています。



● スクールソーシャルワーカー ●

福祉的な視点から児童生徒を取り巻くさまざまな環境に働きかけ、家庭・学校・地域の関係機関につなぎ、児童生徒一人ひとりを支援する専門家です。



6/5日

「のぶみさん」と「せとちゃん」といっしょ♪

のぶみさんと風船遊び

市長と一緒に

瀬戸市のマスコットキャラクター「せとちゃん」を描いた絵本作家・のぶみさんと親子が交流する「絵本作家のぶみ先生とせとちゃんとあそぼう!」が瀬戸蔵で開催され、大勢の親子連れで賑わいました。のぶみさんがプロジェクターを使い絵本を読み聞かせると、会場全体が絵本の世界に包み込まれ、とても温かな雰囲気。また、子どもたちは、1メートル以上の大きな風船で遊んだり、怪獣に扮したのぶみさんに、新聞をまるめたボールを投げたりと終始大はしゃぎでした。